



小児科



診療科の特色

★救急診療から専門外来まで広い守備範囲①

★急患のご紹介に迅速対応②

★入院患者さんの多様性に配慮③

①専門外来

- 小児アレルギー**:食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、気管支喘息など。小児アレルギー専門医、小児アレルギーエドゥケーター、管理栄養士がチームで診療しています。食物アレルギーに緩徐経口免疫療法、スギ、ダニに対する舌下免疫療法、重症喘息やアトピー性皮膚炎に対して生物学的製剤による治療も行なっています。
- 小児呼吸器**:先天喘鳴、乳幼児の喘鳴、長引く咳、結核接触者検診など。喉頭内視鏡検査、食道造影検査、呼気NO測定、呼吸機能検査などを行なっています。
- 小児腎臓**:3歳児検尿・学校検尿の異常、先天性尿路奇形、尿路感染症、急性腎炎、ネフローゼ症候群、夜尿症など。
- 小児循環器**:先天性心疾患、心電図異常、川崎病など、心臓カテーテル検査や手術が必要な場合には連携する専門医療機関をご紹介します。

②ご紹介受付時間

二次救急輪番日(月・水・金)終日

火・木・日 9:00~17:30, 土 9:00~13:00

速やかに外来受診や入院治療ができるように努めています。

③入院治療

小児専用病棟です。医師、看護師、保育士、薬剤師、栄養士、医療福祉相談員がチームで診療に当たっています。ご家族が希望されればお付き添いも可能です。

実績情報

外来のべ患者数	15,151人	紹介患者数/逆紹介患者数	683人/606人
新入院患者数	769人	三次医療機関への転院数	13人
救急車受け入れ台数	177台	食物負荷試験	173件

昨年度総括

コロナ禍で気道感染症は激減し、外来・入院患者数、救急車受け入れ台数は減少しました。一方で学童期～思春期の心と体の不調が顕著に増加しています。小児科医と臨床心理士が協力して診療に当たっています。また、食物負荷試験はコロナ禍にあっても毎週3~4件行いました。

今年度の取組(診療体制)

乳児血管腫に対する薬物療法、夜尿症の相談、低身長の精査などにも取り組んでいます。市民向けの「スキンケア教室」「離乳食教室」も開催いたします。



小児科



医師紹介



科長
(診療部副部長兼務)
中島 千賀子 (なかじま ちかこ)

[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医
・厚生労働省 医師の臨床研修に係る指導医講習会 修了

顧問
(臨床遺伝科科長兼任)
鈴木 洋一
(すずき よういち)



[取得資格等]
・医学博士
・臨床遺伝 認定医・指導医

顧問
(臨床研修センター長兼任)
黒沢 祥浩
(くろさわ よしひろ)



[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医
・厚生労働省・文部科学省 医学教育のための
ワーキンググループ
医師の臨床研修に係る
指導医講習会修了

副科長
三村 成巨
(みむら しげなお)



[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医
・厚生労働省 医師の臨床研修に係る
指導医講習会修了

医長
石川 真紀子
(いしかわ まきこ)



[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医
・日本アレルギー学会 アレルギー専門医(小児科)

医員
種市 哲吉
(たねいち てつよし)



[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医

医員
豊田 真琴
(とよだ まこと)



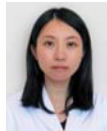
[取得資格等]
・日本小児科学会 小児科専門医
・厚生労働省 がん診療に携わる医師に対する
緩和ケア研修会修了

医員
須貝 太郎
(すがい たろう)



[取得資格等]
・厚生労働省

医員
須田 亜美
(すだ あみ)



[取得資格等]
・厚生労働省

医員
堀中 千尋
(ほりなか ちひろ)



[取得資格等]
・厚生労働省 がん診療に携わる医師に対する
緩和ケア研修会修了

医員
前田 彩香
(まえだ あやか)



専攻医

外来担当医表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
小児科	午前	豊田・齋藤 須貝・中島	豊田・中島 須田	種市・堀中 齋藤・黒沢	須貝・中島 アレルギー外来(石川)	堀中・種市 三村	須貝・須田 アレルギー外来(石川) 腎臓・夜尿症(三村)
	午後	アレルギー外来(石川) アレルギー外来(豊田)	予防接種	予防接種	第2・4週 小児循環器 第1・3週 腎臓・夜尿症	アレルギー外来(石川) 小児呼吸器 15:00~ アレルギー外来(豊田)	

ご依頼・お問い合わせ

病診連携係へのご連絡 予約直通 **048-773-5941**
当日緊急受診相談 **048-612-1444**

〈病診連携係対応時間〉 平日8:30 ~17:30 / 土曜日8:30~13:00